

# NOSAIの麦生育情報



WELCOME No. 2

平成21年 4月23日  
神奈川県農業共済組合

## 麦の生育状況と赤かび病の注意点について

### 1. 麦の生育状況

#### (1) 気象状況

気温は12月の中旬から下旬、1月下旬から2月下旬までは平年より高く推移しました。3月も平年より高く推移しましたが、下旬には平年より低くなりました。

#### (2) 生育状況

1, 2月の高温の影響で生育は早まりましたが、3月下旬の低温によって出穂期が平年並みかやや早くなっています。

### 2. 麦の赤かび病

#### (1) 発病条件

- 出穂期以降の気温が高く、降雨が続いたりして湿度が高い条件で感染がしやすくなります。

横浜地方気象台の3ヶ月予報によると4月の気温は平年より高く、降水量は平年並みの予想なので注意が必要です。

- 最も感染しやすい時期は開花期（出穂から1週間）頃から10日間です。
- 病原菌（カビ）は前年のワラや刈り株に付いています。湿った条件で胞子を飛散（早い年では3月中旬頃から飛散します）し、発病の原因となります。

#### (2) 防除時期

- 4月中旬から5月上旬の最高気温が22℃を超え、降雨または湿度が高い場合は必要に応じて農薬による防除を行いましょう。

（トップジンM水和剤、ストロビーフロアブルなど）

- 農薬による防除を行う場合には、開花始めから開花期および開花1週間後の2回散布すると防除効果が高くなります。

（注）農薬散布のより発病程度は軽減された場合でもカビ毒が出ることがあります。

#### （生育ステージと防除時期）

防除時期	第1回防除	第2回防除		
生育ステージ	（出穂期）→（穂揃期）（開花始め）	（開花期）→（乳熟期）		
出穂後日数	0日	3～5日	8～12日	25～30日

注) 出穂期・・・ほ場全体の40～50%が出穂した日  
穂揃期・・・全体に穂が揃った日

開花期・・・開花を始めた穂が40～50%出た日

(詳細は農業共済組合 HP NOSAI の麦生育情報 2005 年 3 月「麦類の赤かび病に注意！！」を参照して下さい)

### 麦の生育・成熟平年値

(農業技術センター畑圃場 平塚市上吉沢)

麦種 (品種)	播種期 (平年)	出穂期 (平年)	成熟期	成熟日数	登熟積算湿度	成熟期の生育状況
大麦 (カシマムギ)	11/15	4/11	5/24	43 日	730°C	大方の穂が湾曲し、ノゲや穂の一部に緑色が残っていて、概ね穂が黄熟した状態
小麦 (農林61号)	11/15	4/22	6/9	48 日	880°C	止め葉の一部を残し茎葉がほぼ枯れ上がり、概ね穂が黄熟し、一部の穂軸に薄い黄緑が残る状態

(注) 収穫適期判定法

- ・登熟日数 : 出穂後の日数
- ・登熟積算温度 : 出穂後の積算温度
- ・麦の生育状況 : 穂の成熟・色の変化(黄熟)程度・茎葉の枯れ上がり程度

(情報提供: 農業技術センター普及指導部作物加工課)